

平成 30 年度第 4 回人間文化研究機構経営協議会 議事概要

- 日 時： 平成 31 年 3 月 13 日（水） 14：00～15：58
- 場 所： 自然科学研究機構及び情報・システム研究機構合同会議室
- 出席者： 大原、岸上、キャンベル、窪田、久留島、弦間、佐藤（信）、佐村、サーラ、田窪、永井、長谷川、平川、広渡、藤岡、宮崎、望月、安成、山本、吉田の各委員
陪席者： 小泉、二ノ宮の各監事、大崎機構長特別顧問、磯前日文研研究調整主幹
事務局： 監査室長、歴博、国文研、国語研、日文研、地球研及び民博の各管理部長、本部事務局の総務課長、企画課長、財務課長、施設課長、財務課課長補佐その他関係職員

○ 概 要：

議事に先立ち、事務局から、会議の定足数を満たしている旨の報告及び配付資料の確認があった。

議 題：

（議事概要）

（1）平成 30 年度第 3 回議事概要について（資料 1）

機構長から、平成 30 年度第 3 回経営協議会の議事概要について報告があった。

（審議事項）

（1）平成 31 年度 年度計画（案）について（資料 2）

岸上理事から、資料 2 に基づき、平成 31 年度 年度計画（案）の概要について説明があり、審議の結果、了承された。

なお、本件に係る今後の取り扱いについては、機構長一任とすることが了承された。

（2）「人間文化研究機構における評価大綱」の改正及び「人間文化研究機構外部評価委員会規程」の制定について（資料 3）

岸上理事から、資料 3 に基づき、「人間文化研究機構における評価大綱」における評価体制を見直し、内部委員からなる評価委員会が実績報告書の作成等を通して自己点検・評価を実施するとともに、外部委員からなる外部評価委員会が実績報告書等に基づいた外部評価を行う旨の説明があり、審議の結果、了承された。

また、これに伴い、「人間文化研究機構外部評価委員会規程」の制定について説明があり、審議の結果、了承された。なお、同規程に基づく経営協議会の外部評議員から選出される外部評価委員会委員には、藤岡委員が選出された。

（3）2019 年度人間文化研究機構予算編成方針について（資料 4）

窪田理事から、資料 4 に基づき、文部科学省から本機構に提示のあった 2019 年度予算案について報告の後、人間文化研究機構予算編成方針案及び当初予算配分案の説明があり、審議の結果、了承された。また、本件に関し、以下の意見があった。

- ・ 外部から資金を集めるにあたって、獲得の多い大学等の情報等を収集し、機構の獲得に向けた次の手段の参考とすべきである。
- ・ 文科省の設定した共通指標による評価によって予算配分額が決定することに関連し、数値の向上に実績が出た取組等について、要因分析し、活動につなげていくことを機構内で共有してはどうか。
- ・ 共通指標の一つとして外部資金の獲得状況があるが、その改善にあたっては緊密な地域貢献や産学協同の推進が有益である。
- ・ 外部資金の獲得状況については、機構として獲得した金額のみが評価される現行の方式ではなく、マッチングファンドのような産学双方で持ち合った額も適正に評価されるような指標としてほしい。
- ・ 今回の予算案では、民博の 2 億円を超える土地借料が基幹経費化されたことに伴い毎年度

▲1.6%の効率化係数の対象となり、財源確保が今後の大きな課題となっている。

- ・ 外部資金の獲得や一般的に寄附等が集まりづらい研究分野においては、戦略的・組織的に科研費等の獲得を目指すなどの取り組みが必要である。

(4) 2019年度資金管理計画について(資料5)

窪田理事から、資料5に基づき、2019年度資金管理計画(案)について説明があり、審議の結果、了承された。

(5) 人間文化研究機構パートタイム職員就業規則等の一部改正について(資料6)

窪田理事から、資料6に基づき、人間文化研究機構パートタイム職員就業規則等の一部改正について説明があり、審議の結果、了承された。

(報告事項)

(1) 人事院勧告に伴う給与規程等の一部改正について(資料7)

窪田理事から、資料7に基づき、人事院勧告に伴う給与規程等の一部改正について報告があった。

(2) 国立歴史民俗博物館及び国立民族学博物館観覧規程の改正について(資料8)

窪田理事から、資料8に基づき、平成31年6月6日より、①民博の常設展の観覧料を個人・一般を420円から580円に、団体・一般を350円から490円にそれぞれ引き上げること、②民博の高校生の入館料を無料化すること、③特別展の観覧料を歴博及び民博で決定できることを内容とする、国立歴史民俗博物館及び国立民族学博物館観覧規程の改正について報告があった。

(3) 総合人間文化研究推進センターにおける実施事業について(資料9)

窪田理事から、資料9に基づき、総合人間文化研究推進センターにおける事業の実施状況について報告があった。

(4) 総合情報発信センターにおける実施事業について(資料10)

佐藤理事から、資料10に基づき、総合情報発信センターにおける事業の実施状況について報告があった。

(5) 人間文化研究機構日本研究国際賞の創設について(資料11)

佐藤理事から、資料11に基づき、人間文化研究機構日本研究国際賞の創設について報告があった。

(6) 人文系研究評価システム検討委員会について(資料12)

機構長から、資料12に基づき、人文系研究評価システム検討委員会の設置について報告があった。

(7) 科学技術・学術審議会学術分科会研究環境基盤部会における審議のまとめについて(資料13)

機構長から、資料13に基づき、科学技術・学術審議会学術分科会研究環境基盤部会における審議のまとめの概要、及びこれを受けて進められている4機構法人与総合研究大学院大学による「連合体」設立準備に係る検討状況について報告があった。

以上